



室田小学校の特色ある教育活動

令和7年度版

学校教育目標

『豊かな心を持ち、主体的・創造的に行動する子の育成』

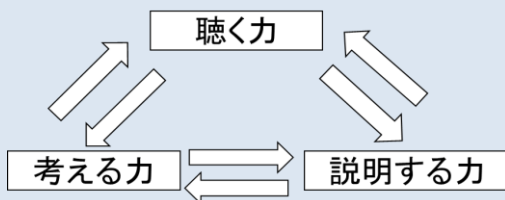
＜具体的目標とすべき子ども像 室田の子どものめあて＞

やさしくー思いやりのある子 かしくー進んで学ぶ子 たくましくー心と体の元気な子

- ◎『挑戦できる喜び』の実感がある学校
健康な心身を育み、安心して挑戦できる。
- ◎『共に学びわかる喜び』の実感がある学校
いろいろなことや人の心がわかる。
- ◎『かかわり合う楽しさ』の実感がある学校

☆教育活動

「聴く」「考える」「説明する」



学校教育目標の実現に向けて、授業や日々の生活の中で、『3つの力』の育成に努めています。

「聴く力」……他者の考えを聴きとる力

「考える力」……自分なりの考えをもち、さらに他者の考えをもとに考えを深める力

「説明する力」…自分の考えを他者にわかりやすく表現する力

互いに密接な関係がある『3つの力』をさまざまな活動で育てていこうと考えています。

☆インクルーシブ教育の推進

特別支援学級「松の実教室」

「松の実教室」では、特別な支援を必要とするお子さんの将来の自立や社会参加に向けた個別の教育的ニーズを把握して、生活や学習上の困難を改善・克服するために、少人数による指導や必要な支援を行います。それぞれのお子さんに応じて、弾力的な教育課程を編成し指導や支援を行いますので、通常の学級の児童と各教科や学級活動、学校行事等で共に学ぶ学習の場面も多くあります。

「松の実教室」を「多様な学びの場（教室）」として位置づけ、子どもたちが相互に理解し合いながら社会性を養い、また、子どもたちの「人格と個性を尊重し支えあう力」や「互いの良さや多様性を認め、協働する力」を育むインクルーシブな学校づくりを進めていきたいと考えています。



☆学校行事（主な活動の中から）

学区探検（3年生）

3年生になると社会科の学習で室田小学校の学区探検を行います。室田小学校の学区はとても広いので、北側の「北コース」と南側の「南コース」の2回に分けて学区の中の名所や旧跡をまわります。探検した後は、新聞にまとめました。



「たてわり活動の実施」

いろいろな学年の子どもたちが集まって遊び、仲良くなるための活動。学校の中で「あ、あの子知っている！」を増やして安心できる学校づくりを目指しています。上級生が下級生に学校生活の様々な出来事を教えてあげることから始めます。続いて、上級生が中心となって、みんなで楽しめるゲームを企画運営し、遊びを通して縦の交流を深めていきます。



☆教育環境

広くて水はけの早い校庭

南北に広い校庭は外周約180m、内周約160mのロープが敷き詰められています。また、大雨が降った後の水はけが早い校庭です。大雨が降った後でも1時間もすれば校庭で遊ぶことができます。この校庭のおかげで、多くの子どもたちが元気に外で遊ぶ様子が見られます。



多目的ホール

西側3Fにある広いスペース。2教室分の広さがあり、学年集会、保護者集会の場としても活用されています。

主な利用としては、距離を必要とする理科の実験・クラス合唱・学年合唱の練習の場や学習発表会の場として利用されています。（電子ピアノが設置されています。）

